

VMware Identity Manager 3.3.7 リリース ノート

VMware Workspace ONE Access 3.3

VMware Identity Manager 3.3.7

VMware Identity Manager (Windows) Connector 3.3.7

最新の技術ドキュメントは、VMware の Web サイト (<https://docs.vmware.com/jp/>)

VMware, Inc.
3401 Hillview Ave.
Palo Alto, CA 94304
www.vmware.com

ヴイエムウェア株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦 3-1-1
田町ステーションタワー N 18 階
www.vmware.com/jp

Copyright © 2023 VMware, Inc. All rights reserved. 著作権および商標情報。

目次

- 1 はじめに 4
- 2 はじめに 5
 - 互換性 5
 - インストールとアップグレード 6
- 3 解決済みの問題 8
- 4 既知の問題 9
- 5 ドキュメント 10
- 6 利用可能な言語 11

はじめに

1

VMware Identity Manager 3.3.7 | 2023 年 1 月 26 日 | ビルド 21173100

VMware Identity Manager (Windows) Connector 3.3.7 | 2023 年 1 月 26 日 | ビルド VMware Identity Manager Connector 3.3.7.0 Installer.exe

VMware Identity Manager 3.3.7 は、オープン ソース ソフトウェアとサードパーティの依存関係のアップデートを含むマイナー リリースです。

VMware Identity Manager 3.3.7 には、[VMSA-2022-0032](#) の修正が含まれています。

はじめに

2

この章には、次のトピックが含まれています。

- 互換性
- インストールとアップグレード

互換性

VMware vCenter™ Server および VMware ESXi™ の互換性

VMware Workspace ONE Access のアプライアンスは、次のバージョンの vSphere と ESXi をサポートしません。

- 7.0、6.7、6.5

サポートされる Windows Server

- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2016
- Windows Server 2019

サポートされる Web ブラウザ

- Mozilla Firefox (最新版)
- Google Chrome (最新版)
- Safari (最新版)
- Microsoft Edge (最新版)

サポートされるデータベース

- Postgres 9.6.21
- Microsoft SQL Server 2014、2016、2017、2019

重要： Microsoft SQL Server 2014 で TLS 1.2 をサポートするには、Microsoft SQL パッチを適用して更新する必要があります。

サポートされるディレクトリ サーバ

- Windows Server 2012 R2、2016、および 2019 の Active Directory
- OpenLDAP - 2.4
- Oracle LDAP - Directory Server Enterprise Edition 11g Release 1 (11.1.1.7.0)
- IBM Tivoli Directory Server 6.3.1

互換性マトリックス

VMware 製品の相互運用性マトリックス (英語) には、VMware vCenter Server や Horizon 7 などの VMware 製品とコンポーネントの現在および過去のバージョンの互換性に関する詳細が記述されています。

インストールとアップグレード

デフォルトのデプロイ構成

要件に基づいて、デプロイ時に CPU とメモリのさまざまなサイズ設定オプションを選択できます。

- 100 GB のハード ディスク
- 8 GB RAM
- 4 vCPU
- 特小 : 4 CPU/8 GB のメモリ
- 小 : 6 CPU/10 GB のメモリ
- 中 : 8 CPU/16 GB のメモリ
- 大 : 10 CPU/16 GB のメモリ
- 特大 : 12 CPU/32 GB のメモリ
- 超特大 : 14 CPU/48 GB のメモリ

VMware Identity Manager 3.3.7 へのアップグレード

次のアップグレード パスがサポートされています。

- バージョン 3.3.6 から直接バージョン 3.3.7 にアップグレードします。
- バージョン 3.3.3、3.3.4、および 3.3.5 から、バージョン 3.3.6 に直接アップグレードしてから 3.3.7 にアップグレードする必要があります。
- バージョン 3.3.2 から、まずバージョン 3.3.5 にアップグレードし、次に 3.3.5 から 3.3.6 にアップグレードしてから 3.3.7 にアップグレードする必要があります。

注 :

- VMware Identity Manager コンソールの [アプライアンス設定] ページにアクセスするには、デフォルト テナントに「オペレータ」ロールが割り当てられていることを確認してください。

- SMTP 設定を構成するには、管理者テナントとしてではなく、システム ドメインからデフォルト テナントのオペレータ ユーザーとしてログインする必要があります。
 - デフォルト以外のテナントのテナント管理者には、SMTP 設定を構成する権限がありません。
- VMware vRealize Automation 7.5 または 7.6 ビジネス グループの vRealize バージョン 8.4 への移行

VMware Identity Manager 3.3.7 にアップグレードする場合は、[VMware Workspace ONE Access ドキュメント センター](#)で『VMware Identity Manager 3.3.7 へのアップグレード』を参照してください。アップグレード中はすべてのサービスが停止しますので、コネクタを1つのみ構成する場合はアップグレードで予測されるダウンタイムを考慮してください。

注：Linux 版 VMware Identity Manager 3.3.7 へのアップグレード時に次のエラー メッセージが表示されてアップグレードが中止された場合は、以下の手順に従って証明書を更新してください。証明書の更新後に、アップグレードを再実行してください。

「アップグレード前に、テナント <tenantName> の証明書の認証構成を更新する必要があります。更新前の確認に失敗しました。アップグレードを中止します。」

- 1 VMware Identity Manager コンソールにログインします。
- 2 **[ID とアクセス管理]** > **[セットアップ]** をクリックします。
- 3 **[コネクタ]** ページで、**[ワーカー]** 列のリンクをクリックします。
- 4 **[認証アダプタ]** タブをクリックしてから、**[CertificateAuthAdapter]** をクリックします。
- 5 **[アップロードされた CA 証明書]** セクションで、証明書の隣にある**赤い X** をクリックし、証明書を削除します。
- 6 **[ルートおよび中間 CA 証明書]** セクションの **[ファイルを選択]** をクリックし、証明書を再度追加します。
- 7 **保存** をクリックします。

VMware Identity Manager Connector 3.3.7 (Windows) のアップグレード パス

- vRealize Suite Lifecycle Manager を使用して VMware Identity Manager Connector for Windows 3.3.1 および 3.3.2 をインストールした場合は、3.3.7 Connector にアップグレードすることはできません。コネクタの新しい 3.3.7 バージョンをインストールする必要があります。
- .exe インストーラを使用して VMware Identity Manager Connector for Windows 3.3.2、3.3.3、3.3.4、3.3.5 または 3.3.6 をインストールした場合は、コネクタを 3.3.7 にアップグレードできます。

解決済みの問題

3

VMware Identity Manager 3.3.7 リリースには、次の解決済みの問題が含まれています。

- HW-158908。API クライアントが /db/data の空きディスク容量を消費する問題を解決しました。
- HW-153940。[パスワード] フィールドのオートコンプリート機能がオフになっています。この属性を使用すると、ブラウザでユーザーが後で入力された値を保存するように求められなくなります。

既知の問題

4

既知の問題はありません。

ドキュメント

5

- VMware Identity Manager 3.3 のドキュメントについては、[VMware Workspace ONE Access ドキュメント センター](#)を参照してください。3.3.7 アップグレード ガイドは、[インストールおよびアーキテクチャ] セクションの「VMware Identity Manager 3.3」を参照してください。

利用可能な言語

6

VMware Workspace ONE Access は、次の言語で利用できます。

- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- スペイン語
- 日本語
- 簡体字中国語
- 韓国語
- 繁体字中国語
- ロシア語
- イタリア語
- ポルトガル語（ブラジル）
- オランダ語